

ccHDtvとは？

ccHDTVは、Closed Circuit High Definition Tele Visionの略です。

ccHDtvは、ヨーロッパなどで使われているデジタルTVの技術を採用していますので、安価の同軸ケーブルでフルHDの映像と一緒にオーディオ信号を送ることができます。

また、伝送距離は、普通の同軸ケーブル3C2Vで500m。5C2Vを使えば1kmまで可能です。

すでにアナログの監視カメラが使われていれば、その同軸ケーブルはそのままccHDtvで使用することも重要な要素です。

また、複数の監視カメラと一つの同軸ケーブル上に接続することもできます。

主な機能：

- 1080PのフルHD @30fps対応
- アナログ監視システムと同軸ケーブルを交換する必要なくccHDtvにアップグレード可能
- 最大16個のカメラを一つの同軸ケーブルでDVRに接続。カメラ同士をループ、ディジーチェーン接続
- 増幅器なしでDVRとカメラを最大1km(5C2V)で接続



ccHDtvの原理

ccHDtvは、ヨーロッパなどで使われているデジタルTVの規格(DVB-T)の技術を利用しています。

使用するカメラには、すべて別々の周波数とIDが割り振られています。（周波数は、設置前に特別な治具を使って設定します）



デジタルTVの放送は、放送局により周波数が分かれ、1本の同軸ケーブルでデジタルTVに接続されています。

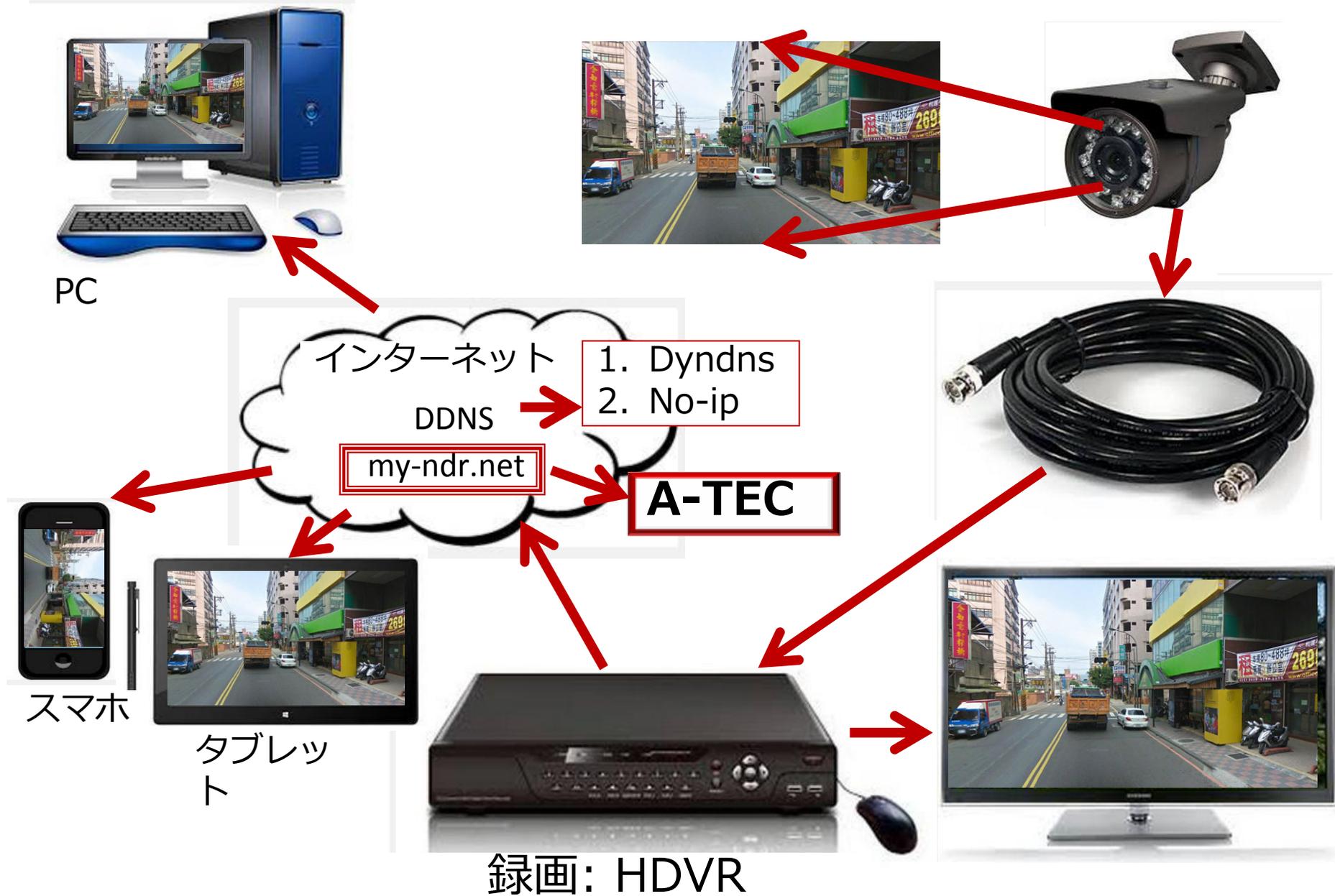
それと同じように、監視カメラに放送局と同じように周波数を割り振る事で、1本の同軸ケーブルでDVRに接続できるようにしています。

放送と同じですので、映像と音声を同時に送ることも可能です。

ccHDtvシステム



遠隔地からのccHDtv システム



ccHDtv システム , 4 ポート DVR



各カメラを同軸ケーブルでHDVRに接続



HDVRは、各カメラからの映像を、異なる入力ポートで受信

1対1の接続



録画: HDVR



4分割表示

ccHDtv システム , 1ポート DVR



すべてのカメラに異なったIDと周波数を設定

デイジーチェーンで接続



一本の同軸ケーブルをDVRに接続



録画: HDVCR



4分割表示

ccHDtv DVR

HDVR400
1080p + 720p
4 チャンネル



HDVR1600
1080p + 720p
16 チャンネル



HDVR800
1080p + 720p
8 チャンネル



開発中



HDVR400

- TI/DM8107 チップセット採用
- 1GB RAM /256MB フラッシュ
- Embedded Linux OS
- DVB-t Video 圧縮(ts)/H.264 フォーマット
- 3TB 24時間録画: 14 日 (5M/720pストリーミング)
- 3TB 24時間録画 : 9 日 (6M+1M ストリーミング)
- ビデオ入力: BNC コネクタ
- 2種類のモデル: 1XBNC (4001), 4XBNC (4004)
- アラームI/F(4入力/1出力)

SHARP

HDVR1600

- X86 システム (Mini-ITX マザーボード)
- CPU intel Celeron/1037U Dual Core
- 4GB RAM /FW-1GB SATA-DOM
- Embedded Linux OS
- DVB-t Video 圧縮(ts)/H.264 フォーマット
- 8台のHDD実装可能 (例：3TBX8 = 24TB)
- 24時間録画 (6M+1M ストリーミング), 1TB/日
- ビデオ入力-BNCコネクタ
- 2種類のモデル: 16XBNC (1600) / 4XBNC (1610)

